

岩手県内の新型コロナウイルス感染の状況

岩手県内の新型コロナウイルス陽性者は、9月29日現在で3,479人(死亡52人)です。

8月の感染者が1,002人と過去最多になり、9月上旬はその勢いが続いていましたが、中旬以降少し落ち着き、県独自の緊急事態宣言は16日に解除されるとともに、6月28日以来の感染者ゼロ日や5人以下の日もでてきて少し安心というところです。

岩手県内の月別コロナ患者数(令和3年9月29日現在)

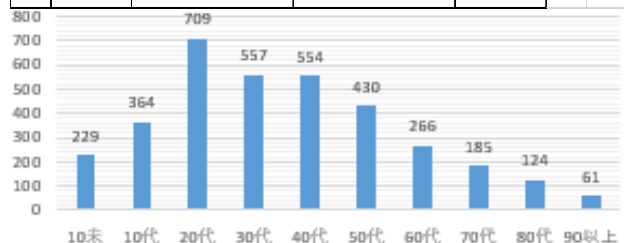
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
感染者	3	16	4	4	167	191	111	58	67	291	530	237	323	1002	475	3479

年代別患者数と無症状者数 R2.3~3.9.29 (単位:人)

年代では20代~50代で65%、感染者の17%が無症状者

年代・男女別感染者数 2年3月~3年9月分(9月29日現在)

年代	10未	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90以上	合計	比率・累計	症状無	累計比率
男性	117	192	412	311	327	220	152	103	46	15	1895	54%	311	16%
女性	112	172	297	246	227	210	114	82	78	46	1584	46%	296	19%
合計	229	364	709	557	554	430	266	185	124	61	3479		607	17%
比率	7%	10%	20%	16%	16%	12%	8%	5%	4%	2%	100%			



地元新聞ニュースから・・・斎藤子爵水沢文庫図書館、閲覧所、国の有形文化財へ

文部科学大臣の諮問機関文化審議会は7月奥州市水沢吉小路にある「斎藤子爵水沢文庫図書館」「斎藤子爵水沢文庫閲覧所」の2棟を登録有形文化財(建造物)に登録するよう答申した。

第30代内閣総理大臣斎藤 實(まこと)(1858—1936年)が郷土の子弟のため生家跡に建てた私設図書館。図書館は海軍技師設計による鉄骨鉄筋コンクリート造2階建

て。外壁は、イギリス積風れんが貼りで腰の部分には石貼りで仕上げられている。



また、閲覧所は図書館の東側に隣接する木造平屋建て、瓦葺きで、水回りなど自邸

としての設備も有する建物。入母屋造りの玄関、寄せ棟造りの屋根を雁行に重ねるなどの外観を持ち、内部は洋間、続き間座敷があり、閲覧所部分は建物南側で日光を採り入れやすくガラス窓が連なった明るい雰囲気を持っている。

地元顕彰会の菅原志保子会長は「實が将来はここに住みたいと言って建てられ、春子夫人が26年間住まれた所。文化財として登録されることで斎藤夫妻とその遺徳が市民、ひいては国民の心に永く刻まれていくであろうと喜んでいる」と話している。



大谷翔平選手の成績ボード(R3.9.29現在)

打者 打率 256 本塁打 45 打点 98 盗塁 24
投手 勝利 9 敗戦 2 防御率 3.18 奪三振 156

大谷選手トピックス

9月15日、米有力紙「タイム」の「世界で最も影響力のある100人」に選出されました！
9月27日135年ぶり『150奪三振&150塁打』達成・・・米大リーグ史上5人目の記録です！

『SYOHEI ニュース』は市医師養成事業関係者の情報紙です。

令和3年9月29日発行 奥州市医療局医師確保推進室

〒023-0053 奥州市水沢大手町3-1 TEL0197-25-3833

ぶらり奥州散歩道 星空の広場（奥州市衣川小田）

広報おうしゅう平成 21 年 6 月号 VOL.40 記事から

天の川をイメージしたカラー歩道が目を引く「星空の広場」。国道 4 号から北西へ約 20 キロメートルの北股地区センター（旧北股小学校）に隣接するこの広場は、日本一の星空として知られている衣川地域ならではの公園です。

同地域は、環境省が実施する全国星空継続観察で平成 4 年夏と翌 5 年冬の 2 年連続で「星空日本一」に輝きました。広場はこの日本一をきっかけに、旧衣川村が平成 10 年に整備。これまで星空観測会をはじめとした天体学習や環境教育の場として地域住民を中心に親しまれてきました。同 10 年には「星空の街・あおぞらの街」全国大会が、旧北股小学校（現北股地区センター）で開催され、高円宮御夫妻のご訪問も受けています。

広場のシンボルでもあるドーム型観測所の隣には 17 年に衣川天文台が完成。これは神奈川県立青少年センターから譲渡された、屈折式では県内最大級の望遠鏡（口径 20 センチ、鏡筒 3 メートル）を活用するための施設です。

地上の明かりに邪魔されることが少なく、天空の広がりも大きいため、星の観測に最適な北股地区。広場内にはトイレはもちろん、子ども会行事などに便利な炊事場も完備されており、これからのアウトドアシーズンにぴったりの場所です。



星空観察に適した自然あふれる環境と、住民の熱心な活動が日本一へと結びつきました。

毎年 8 月 12 日には、衣川の星空観察の中心活動を行ってきた北股地区センター（旧北股小学校）で星空観察会が開かれています。



「星空日本一」のきっかけとなった旧北股小学校は 2006 年に

廃校となりましたが、星空の広場のドームや天文台は現在、9 月 12 日の「星空の日」や、四季折々の天体ショーに合わせて開催される観望会などで使われています。

また最近では、小学生や大学生のイベントに活用されることも増えているとか。空気が澄んでいるのはもちろん、広場の周辺には人口の光が少ないため、肉眼で眺める星空も心洗われるような美しさ。無数に瞬く星を眺めて、癒しのひとときを過ごしませんか。



肉眼でも見られるオリオン大星雲。2 月衣川天文台で撮影

北股地区センター 星空の広場

電話：0197-52-6513 住所：岩手県奥州市衣川小田 180 営業時間：8 時 30 分～21 時
施設使用料 1 時間 500 円（減免要件あり）、詳細は要問合せ
アクセス：JR 前沢駅から車で 30 分、東北自動車道奥州 SIC から車で 25 分